

御 相 談

『みづゑ』も此七月で滿五ヶ年になります。發行以來讀者諸君の厚き御同情によつて、無事に今日迄繼續して來ました。殊に、一昨年以來特別讀者の制を設けてよりは、多數の贊助者の力によつて、雜誌は幾分の面目を改め、其結果愛讀者も増加して、前途いよいよ有望に思はれます。元來、『みづゑ』は正月だからといふて平生より立派な雜誌を造るといふこともなく、いつも漸進主義で今日迄やつて來ましたが、此七月の五週年には、平素よりは少し異つた雜誌を出したいと思ひます、それには資金が入用なのですが、不相變其方に充分の用意がありません、そこで、私の持合せの畫を賣つて、幾分の足しにやうと思ひました。七月に少しは立派な雜誌を見たいと思はるゝ諸君は左の規定によつて御申込を願ひます。

- 一 配布すべき繪はスタデー及スケツチで、スタデーには、ある製作のために部分研究をしたものがあり、スケツチには瞬時の現象を捉へたものがあり、何れも繪としては満足のものではないかも知れませんが、極初學の方には却つて御參考にならうと思はれます
- 一 價は一枚金五圓以上で、繪の大きさは九つ切以上八つ切六つ切位ひまで、何れも相當のマトトをつけます、この價のうちには、荷造及送料も含んでゐます
- 一 御入用の方は、スケツチなりスタデーなり御好みを言つて下さい、出来る丈け御望に叶ふやうにしませう
- 一 申込規限は別に定めません、併し七月號は五月中に用意しなくてはなりませんから、なるべく早い方がよろしい、すでに出來てゐる繪ですから、御送金後直ちに送ります、但し、旅行等で不在の時は遅れます、毎月二十日頃なら都合がよろしい 以上
- 一 御申込は春鳥會宛、御送金は振替貯金が安全であります

明治四十三年一月

大 下 藤 次 郎